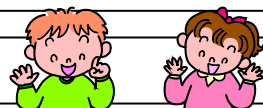




子どもたち一人一人が笑顔ですごく学校をめざして



すてきな笑顔に出会いました。

9月1日、第2学期の始業式を迎えました。久しぶりに学校に元気な声が戻ってきました。1学期は慣れる学期、2学期は伸びる学期です。一人一人にとって充実した成長できる学期になることを願っています。

始業式に子どもたちに次のようなお話をしました。



今年の夏、校長先生が心に残ったことを一つ話します。

みなさん、「スマイル」という歌を知っていますね。この歌はしおりさんという人の歌です。しおりさんは、東北大震災で被害にあった人たちのためにも、この歌を歌われます。しおりさんと一緒に活動する「ロシナンテス」という団体があります。北九州出身の川原尚行さんというお医者さんが、外国や東北の人たちの力になる活動をされています。夏休みに、仙台の近くにある「ロシナンテス」に行き、おじいちゃんやおばあちゃんやスタッフの方と一緒に、畑のお世話をしたり、お話をしたり、カレーライスをごちそうになったりしました。おじいちゃんやおばあちゃんは震災で被害にあって、仮設住宅や復興住宅に入って、もと住んでいたところから離れたそうです。仲良しの友達とも離れ、さみしい思いをしていたそうです。それでロシナンテスの取り組みで、なかよしやいろいろな人と会って、お話ができることをとても喜んでおられるそうです。一番印象に残ったのは、みなさんがとても優しいおだやかな顔をされていたことです。おじいちゃんやおばあちゃんは震災でとても怖い思いをされてきたそうです。それを静かにお話してくれました。お世話をしているロシナンテスのスタッフのみなさんは優しく、明るく、さりげない思いやりをもって接していました。人を大切にする人、人のために働く人は、こんなすてきな顔になるのだということを改めて感じました。

川原さんは「一人一人ができることはちっぽけなことかも知れないけれど、それぞれが自分のできることを一つ一つしっかりやっていくことが大切です。」と言われます。私も出会った人たちの笑顔をしっかりと覚えていて、自分のできることを一つ一つしっかりやっていこうと思いました。



2学期にみなさんに大切にしてほしいこと

自分を大切にしましょう

自分を大切にすることとは、例えば「ゲームがしたかったらしたいだけする、テレビを見たいだけ見る」ということではありません。自分の中にある大切なもの「かしこくなる力」「ねばり強くがんばる力」「豊かな心」「強い体」などを伸ばしていくことです。ときにはめんどろだったりきつかったりなまけたくなる時もあるかもしれませんが、でも、一日一日、小さなことでもよいからめあてをもって取り組みましょう。その積み重ねがあなたを大きく成長させてくれるのです。みんな成長する可能性をもっています。その可能性をのばしていくということが自分を大切にすることだと思います。

① 人を大切にしましょう

私たちは人と一緒に生活しています。もし、無人島で一人ぼっちで長い間生活するとしたら、とてもさびしくなると思います。楽しいことがあっても人に話せません。つらいことがあっても相談できません。時にはけんかをしたり気持ちがすれちがったりすることもあります。やはり私たちにとって、まわりの人たちはとても大切なものだと思います。自分を大切にするように人を大切にしていきましょう。自分がされて嫌なことは人にもしないようにしましょう。自分がされてうれしいことを人にもしていきましょう。まわりの人に「ありがとう」という気持ちで接しましょう。それがあなたとまわりの人との関係をよりよいものにしてくれます。

2学期の主な行事9



月	日	曜	行 事	月	日	曜	行 事
9	4	金	夏休み校内作品展 (13:00~16:00)	10	26	月	学校開放週間 ~10/31
	5	土	土曜授業・校内作品展(9:00~12:00)	10	30	金	音楽会 (児童観覧)
	6	月	夏休み校内作品展(9:00~12:00)		31	土	音楽会 (保護者観覧)
	17	木	修学旅行 ~18日 6年	11	4	水	連合音楽会 4年
10	5	月	自然教室 ~6日 5年		26	木	就学時健康診断
	8	木	陸上記録会 6年	12	17	木	個人懇談会 ~18日
	14	水	授業参観・懇談会		24	木	2学期終業式

